

議事概要記録

開催日時	平成 28 年 4 月 2 日 (土) 15 : 00 ~ 17 : 30	開催場所	済生会和歌山病院 7 階多目的ホール
会議種別	平成 28 年度 第 1 回理事会	議 長	畑 忠良
		書 記	田中 規仁
出席者 <敬称略>	玉置 達紀、竹中 正人、畑 忠良、大石 博晃、木下 博之、田中 規仁、 蓬台 克之、丸澤 佳子、栗林 伴有、瀧口 良重、久保 光史、脇村 小津江、 田原 靖子、 村田 正吾、勝山 浩樹、15名		
欠席者 <敬称略>	神藤 洋次、石井 啓子、	オブザーバー	稲垣 充也、湊 健 山本 須美子、相根 弘史
次 第			
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 会長報告</li> <li>2. 常務理事会報告</li> <li>3. 事務局報告</li> <li>4. 学術部報告</li> <li>5. 経理部報告</li> <li>6. 各種委員会報告             <ul style="list-style-type: none"> <li>(ア) 公益事業活動</li> <li>(イ) 定款・渉外</li> <li>(ウ) 災害対策委員会</li> <li>(エ) 精度管理</li> <li>(オ) データ標準化</li> <li>(カ) 会誌編集</li> <li>(キ) ホームページ</li> <li>(ク) 会報</li> <li>(ケ) 月例行事予定表</li> </ul> </li> <li>7. 連盟</li> </ol> <p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 総会議案書について</li> </ol>		
決議事項 及び 継続事項	<p>定刻に、議長・畑副会長より開会宣言があった。 ひき続き、玉置会長より挨拶があった。</p> <p style="text-align: center;"><b>報告事項</b></p> <p>会長報告</p> <p>近畿支部関連について、7 月 9~10 日に関西大学・千里キャンパス内 100 周年記念会館で開催される検体採取講習会について、実務委員を和臨技から選出・派遣し運営していくと報告があった。木下学術部長・大石常務理事・久保理事・相根技師を中心に編成し、その他の人員については一般会員から選出するとした。</p> <p>日臨技について、平成 28 年度からの都道府県会員管理システムの年間保守費用として税込 54 万円を都道府県技師会へ負担を依頼する方向性である旨の記載が日臨技理事会議事録にあった。詳細は不明だが、引き続き情報を収集すると報告があった。また、日臨技副会長が 3 人体制となり、長沢光章執行理事が副会長となったと報告があった。</p> <p>他団体について、和歌山県看護協会の古川会長と会談する機会があり、平成 28 年度和臨技災害対策関連イベントに協力頂ける快諾を得たと報告があった。</p>		

#### 常務理事会報告

平成 27 年度会長賞（表彰審査委員会）について、会誌和臨技第 43 巻投稿論文 9 編を審査し、紀南病院の小山明日美技師の「クロスミキシング試験が有用であった後天性血友病 A の 1 例」を会長賞として推薦することが決定され、答申すると木下表彰審査委員長より報告があった。

検体採取の講習会について、会長報告あったように本講習会の実務委員を和臨技から選出・派遣し運営していくと報告した。

総会について、総会議案書（案）の修正について確認したと報告し、詳細な修正は理事会で審議することとした。また、総会関連事業の特別講演については地域医療ケアシステムを中心とした地域医療構想において臨床検査技師がどうあるべきかを視点においた内容で、調整することを確認したと報告した。

#### 事務局報告

3 月 7 日に日臨技より、日臨技学生表彰会長賞創設と会員行動規範遵守徹底の通達があったことを報告した。

3 月 24 日に精度管理委員会より、平成 27 年度和臨技精度管理報告書・参加証明書が発送されたと報告した。

3 月 25 日に平成 28・29 年度近畿支部学術部門員推薦書を日臨技に届け出たと報告した。

#### 学術部報告

平成 28 年度学術部研究班役員について報告があった。

第 19 回学術部一泊合同研修会の詳細が決定されたと報告があった。昨年に引き続いて竹中副会長の K-J 法や、南和歌山医療センター 北市 正則臨床検査課長の臨床講演「肺腫瘍について」を行う予定と報告があった。

和臨技オリエンテーションについて、学術部ミニレクチャーに和歌山県立医科大学附属病院の梅村健太技師と和歌山労災病院 楠智佐代技師から行われると報告があった。

新企画「和歌山県臨床検査技師会コミュニケーション事業」について、今年度は学術部中心で委員会を立ち上げ企画していくと報告があった。

#### 経理部報告

現在、平成 27 年度の決算処理中であると報告があり、領収書等の未提出書類が有る場合は、可及的速やかに提出するように要請があった。

#### 各種委員会報告

#### 公益事業活動

ピンクリボン着用週間に入ったと報告があった。

#### 定款・渉外

特になし

#### 災害対策委員会

4 月 23 日に第 1 回災害対策委員会を開催する予定と報告があった。

#### 精度管理

3 月 24 日に平成 27 年度和臨技精度管理報告書・参加証明書が発送されたと報告があった。また、今年度の事業にむけてスケジュール等の調整が

行われていることと、書面報告形態をとる施設へのヒヤリングが継続中と報告があった。

データ標準化  
特になし

会誌編集  
会誌和臨技が2月に刊行され、事業活動ならびに収支決算書の提出と報告があった。

ホームページ  
特になし

会報  
只今作成中と報告があった。一部の事業について投稿を頂きたいと要請があった。

月例行事予定表  
3月末現在の行事予定広告申し込み状況について報告があった。  
今後に向けて、会誌和臨技広告と行事予定表広告を含めた賛助会費として募集してはどうかと提案があった。詳細な試算シミュレーションを行い、次回理事会で提案することとした。

連盟  
3月5日の組織強化セミナーにて19名の連盟加入があったと報告があった。  
地方団体への挨拶と推薦依頼が連盟本部より要請があったと報告があった。  
清和政策研究会所属議員へ挨拶するように連盟本部より要請があったあり、地元所属議員事務所に挨拶したと報告があった。  
ポスター掲示の要請があったと報告があった。

#### 審議事項

総会議案書（案）について

総会議案書（案）を読み上げながら確認を行った。段落等の不具合や誤字脱字等を指摘し、逐次修正を行った。

記録作成	平成28年4月10日	氏名	田中 規仁	提出	平成28年4月10日
------	------------	----	-------	----	------------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可